



Bureau Veritas Services

ISO/IEC27001 (情報セキュリティマネジメントシステム認証)

経営戦略に寄与するリスクマネジメント

お客様の課題

ビジネスに影響を及ぼす規模の情報セキュリティインシデントは年々増加しています。また、サイバー攻撃の手口はさらに巧妙化しています。このリスクに直面しているのは大企業ばかりではありません。これまで標的となっていなかった中小企業にまで被害は広まり、もはや無差別と言えるほど影響は広範になっています。

インフォメーションテクノロジーの利用範囲も拡大し、ソーシャル・ネットワーキング・サイトやスマートフォン、タブレットの普及は情報セキュリティインシデントの発生が拡大することを示唆しています。これらのリスクを認識し適切に対応することが多くの組織に求められています。

ソリューション

ISO/IEC27001は、組織が保護すべき情報資産について、個別の問題毎の技術対策の他に、組織のマネジメントとして、自らリスクアセスメントを実施して必要なセキュリティレベルを決め、「機密性」、「完全性」、「可用性」をバランス良く維持し改善する情報セキュリティに関するマネジメントシステムです。

機密性：認可されていない個人、エンティティ（団体等）又はプロセスに対して、情報を使用不可又は非公開にする特性

完全性：資産の正確さ及び完全さを保護する特性

可用性：認可されたエンティティ（団体等）が要求したときに、アクセス及び使用が可能である特性

この規格の最新版は、ISO MSS共通テキストを適用した規格として2013年10月に改定されました。2013年度版からISMSのリスクマネジメントはISO31000（リスクマネジメントー原則及び指針）に整合した仕組みを採用しています。

お客様のメリット

- ISO/IEC27001はリスクマネジメントプロセスを採用することによって情報の機密性、完全性、可用性を保護し、かつリスクを適切に管理しているという信頼を利害関係者に与えることが出来ます。
- 法律、法令、規制、契約上の要求事項に対するコンプライアンスを向上させます。
- 情報セキュリティリスクアセスメントを適用することにより、リスク対応すべき領域に対し適切な投資を導くことが可能となります。
- 社員のセキュリティ意識向上ができます。ISMS構築で、社員全員にセキュリティへの意識向上をもたらし、結果としてビジネスリスクを最小限に抑えることが可能です。
- 品質、環境マネジメントシステムとの統合を容易にし、組織の内部統制や利害関係者や供給者とのコミュニケーションを良好に維持することが可能になります。

お問い合わせ先： システム認証事業本部 TEL：045-651-4785